

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	23年12月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

概 況

〔漁業〕

- ・ 12月の総水揚げは、漁獲量で前年同月を上回り、漁獲金額で下回った。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 23年度ホッカイドウ競馬は、期間中の総売上が115億円強で目標比102.7%達成し、2.7億円のプラス決算となった。
- ・ 日高、胆振、十勝の3軽種馬農協は中国の国営企業「中国牧工商集団」と競走馬の輸出協力をする協定を結んだ。
- ・ 花卉は出荷数、出荷額ともほぼ前年並み。
- ・ 三石・えりも両地区の黒毛和牛の出荷状況は、共に頭数、金額で前年を下回った。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか〜えりも地区）は、件数で18件、金額で130百万円の状況。
- ・ 管内における国・道・町発注公共工事の総請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は797百万円、累計額では16,770百万円の状況。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか〜広尾地区）は4件で、累計件数では108件となった。

〔小売業〕

- ・ 道央からの出店大手スーパーは、生鮮食品や日用品などを販売する移動スーパーの専用車両を1台から2台に増やした。
- ・ 各町では、地場産品フェアが開かれ、お歳暮用などに購入しようという町民等で賑わった。地元一般小売店は厳しい状況が続いているが、地域商品券の利用による顧客の取り込みで懸命。コンビニ店は、地域間、店舗間格差はあるが前年比微減〜やや上回る水準で推移した。衣料品は、例年に比べ気温が低く、冬物商品の動きが堅調だった。家電製品は、一部地区で薄型テレビの販売台数に底打ち感が出てくるも、低調な売行き模様。暖房用家電や、省エネルギー関連商品は堅調な動きを見せている。
- ・ 新車登録台数（新冠〜えりも地区）は126台、累計では1,679台となった。

〔雇用〕

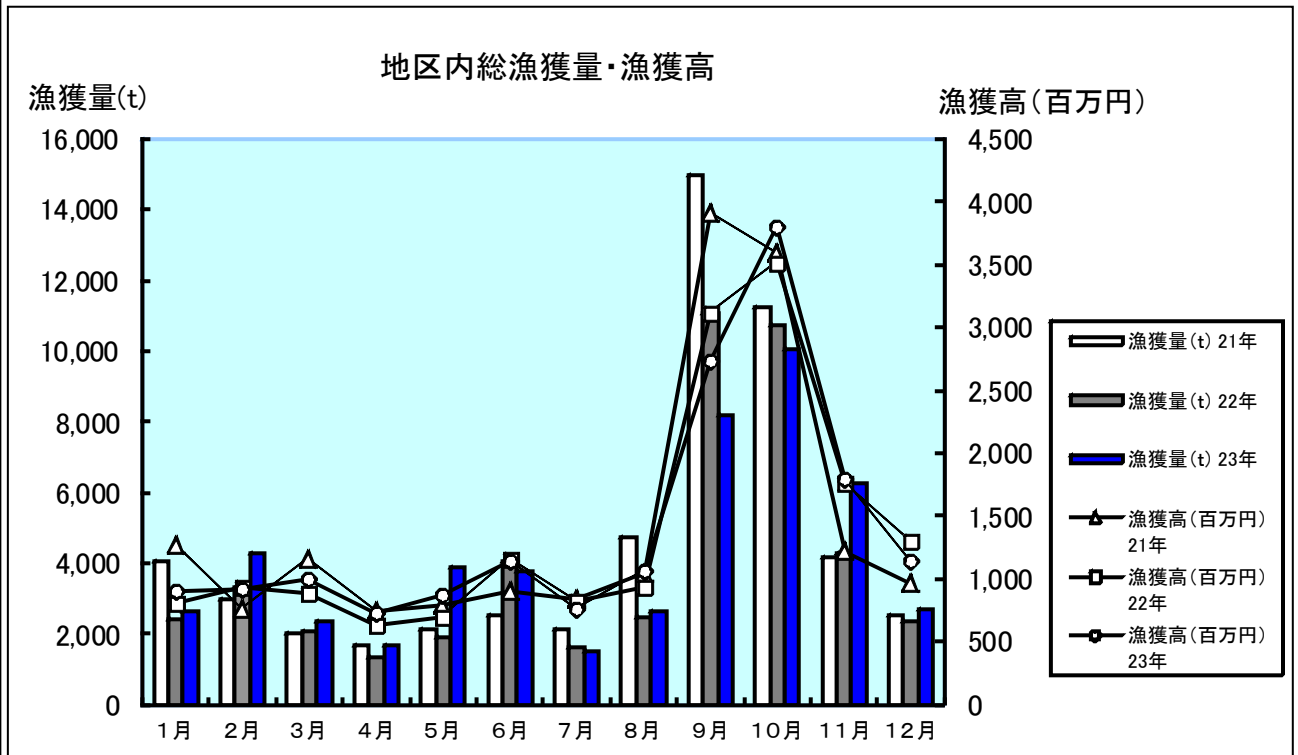
- ・ 月間有効求人倍率は、浦河地区は、前年比・前月比とも低下している。全道の有効求人倍率は0.49倍となり、前年同月を23ヶ月連続で上回ったが、前月比では低下となった。

〔総括〕

漁業は、漁獲量で増加したが、豊漁、風評被害等の影響により魚価が低下し、漁獲高は減少した。建設業においては、国・道・町発注公共工事の月中総請負金額、累計額（4-12月期）ともに前年同月比を下回った。新車登録台数は、前年同月比の累計登録台数には及ばないものの、9月から4ヶ月連続で前年を上回り、消費活動の回復感もみられた。雇用情勢では、有効求人倍率が前年比、前月比ともに低下し依然として雇用環境は厳しい状況にある。ホッカイドウ競馬の23年度決算が7年振りに目標を達成したことは、基幹産業でもある軽種馬生産業界の回復に期待を持たせた。このような中、地区内経済概況は歳末で通常月に比べ個人消費に幾分活況をみせたが、地元産業の低位基調が続き、弱含みの状態が継続されている。

漁業・水産加工業

* [沿岸漁業] たこ、かれい漁等。[沖合い漁業] 底曳き網、つぶ、毛かに漁等。
 総漁獲量2,698 t・金額1,146百万円(前年同月比313 t 増・162百万円減)。



底曳き網漁……………	1,170 t	82 百万円	(前年同月比	426 t 増	2 百万円減)
かれい漁……………	307 t	227 百万円	(同	63 t 減	52 百万円減)
たこ漁……………	227 t	131 百万円	(同	30 t 減	14 百万円増)
つぶ漁……………	154 t	93 百万円	(同	12 t 増	12 百万円減)
うに漁……………	12 t	24 百万円	(同	9 t 増	14 百万円増)
ほっき漁……………	63 t	15 百万円	(同	11 t 増	2 百万円増)
たらすけそ漁……………	380 t	50 百万円	(同	4 t 増	80 百万円減)
はたはた漁……………	80 t	13 百万円	(同	10 t 減	12 百万円減)
毛かに漁……………	103 t	266 百万円	(同	9 t 増	63 百万円増)
ほっけ漁……………	47 t	4 百万円	(同	40 t 増	2 百万円増)
昆布漁……………	131 t	222 百万円	(同	93 t 減	96 百万円減)

- ・ 12月の水揚げは、底曳き網漁、つぶ漁等で数量は増加したが、金額では減少した。たこ漁、うに漁は、需要期で値を上げた。すり身等の原料となる魚種は豊漁により値を下げた。
- ・ 韓国、中国向けの輸出用たら・すけそ類等の数量は、震災後の放射能汚染による風評被害の影響等もあり、大きく減少し値を崩している。
- ・ 11月末から始まったハタハタ漁は好調な滑り出しであったが、漁価の下落により12月初旬で終漁となった。
- ・ えりも、広尾地区で毛かに漁が始まった。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

* 〔軽種馬生産業〕

- ・ ホッカイドウ競馬の23年度決算は、総売上が115億7千万円で、目標比102.7%。金額ベースで2億7千万円のプラス決算を達成した。7年振りに目標をクリアした。
- ・ 日高、胆振、十勝の3軽種馬農協は、中国の国営企業「中国牧工商集団」と競走馬の輸出協力をする協定を結んだ。サラブレッドの国内需要が落ち込んでいる中、中国はマーケットとして期待するところが多い。
- ・ 馬取引は閑散期で、低調な動きとなっている。

* 〔農業〕

- ・ 12月の花卉の出荷量は、173千本(前年174千本)・出荷金額1,045万円(同1,073万円)。1本当たり平均価格は60円(同62円)とほぼ前年並み。デルフィニウム(キンポウゲ科)は、三石地区を主産地として、主に関東、関西方面へ出荷されている。

* 〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数291頭(前年342頭)、金額21,550万円(同25,178万円)の状況。価格は仔牛が43万円(前年38万円)、肥育牛が85万円(同82万円)の取引で前年価格を上回った。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数61頭(前年81頭)、金額は2,332万(同3,273万円)の状況。価格は牡が42万円(前年43万円)、牝が32万円(同37万円)で前年価格をやや下回った。
- ・ 東京電力から9月分までの補償申請分が支給され、各生産者に分配された。

建設業

* 〔公共工事〕

- ・ 町発注(新ひだか～えりも地区)工事は、件数18件(前年比5件減)、金額で130百万円(同19百万円減)となった。
- ・ 管内の、国・道・町発注公共工事の総請負金額は、797百万円(北海道建設業信用保証(株)の保証請負金額)で前年同月を(130百万円減・△14.1%)下回った。また4月からの累計総額でも、16,770百万円(同比2,302百万円減・△12.1%)に留まっている。

* 〔建設業〕

- ・ 個人住宅は、冬場になり稼働は低調。一部地区では、ハウスメーカーが建設予定地を物色する動きがあった。

* 〔建築確認申請〕

- ・ 月中受付建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は4件(前年同月8件)、累計(4-12月)108件(同101件)となっている。

木材・製材業

* [木材]

- ・ チップ材の出荷(広尾地区)は、総数量が713t(前年520t)で前年比37%の増加。総金額でも10,885千円(前年実績8,384千円)同30%の増加となった。

* [製材]

- ・ 建築資材は、冬期間に入り製材受注も減少傾向にあるが、前年並みの受注は確保された。

卸・小売業

* [卸売業]

- ・ 野菜の入荷状況は、北海道産が2割で、本州産が8割の入荷状況。長ネギ、キャベツ、ハクサイ、ニンジン、ダイコン等は昨年より高値で取引されている。道内産はシイタケ、イモ等が入荷している。果物はミカン、リンゴ、イチゴが主体で価格は前年比高値で取引されている。

* [小売業]

- ・ 道央からの出店大手スーパーは、浦河町の旗艦店を拠点に生鮮食品や日用品などを販売する移動スーパーの専用車両を1台増やし、2台とした。えりも町や新ひだか町などで運行している。各町では、地場産品フェアが開かれ、お歳暮用品などを購入しようという町民等で賑わいをみせた。コンビニ店は概ね好調で売上を伸ばしている。一方、地元一般小売店は厳しい状況が続いている。地域商品券の利用による顧客の獲得に奮闘している。
- ・ 衣料品は、寒さが厳しかったことで、コート、マフラー等冬物商品に動きがあった。
- ・ 家電製品は、一部地区で薄型テレビ等の販売台数に底打ち感が出てきたが、低調な動き。省エネタイプの暖房機器も、堅調な動きが見られた。また、大手ホームセンターでは大掃除用商品、LEDの照明器具の購入が増えてきている。
- ・ 新車登録台数(新冠～えりも地区)は、116台で前年比28台の増加。月中の新車登録台数は4ヶ月連続の前年越えとなったが、累計台数(1～12月)は1,679台(前年同期1,875台)で、前年を下回った。
- ・ 飲食業は、管内の景気低迷により、企業の忘年会も縮小傾向にあり概ね低調であった。

倒産・雇用状況

*〔管内の倒産〕

- ・ 12月の当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産件数は0件(前年同月0件)。
- ・ 12月の当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は2件(前年同月2件)。
負債額は1億2千万円(同2億4千万円)。

*〔道内の倒産〕

- ・ 12月の北海道の倒産件数は33件(前年40件)。負債額36億5千万円(同101億2千万)。
- ・ 4～12月期における倒産件数は329件(同331件)。負債総額787億6千万円(868億3千万円)。

〔全国の倒産〕

- ・ 12月の全国の倒産件数は1,032件(前年同月1,102件)、負債総額は3,566億7千万円(同2,464億8千万円)となった。12月としては4年振りに倒産件数が1,100件を下回った。東日本大震災関連倒産は66件で、12月までの累計は543件となった。

*〔雇用〕

- ・ 12月の浦河地区の月間有効求人倍率0.62倍は、前年比0.01、前月比0.05ポイントそれぞれ低下した。求人数は、513人で前年比19人、前月比57人の減少となった。
- ・ 全道の月間有効求人倍率0.49倍は、前年比0.06ポイント改善するも、前月比0.01ポイントの低下となった。
7～9月期の北海道の完全失業率は5.1%。前年比0.1%の上昇となっている。

その他

*管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 12/ 3 第45回 スポーツニッポン賞ステイヤーズステークス (GⅡ)
マイネルキッツ号 (新冠町 ビックレッドファーム 殿生産)
- 12/ 4 第12回 ジャパンカップダート (GⅠ)
トランセンド号 (新冠町 ノースヒルズマネージメント殿 生産)
- 12/11 第4回 カペラステークス (GⅢ)
ケイアイガーベラ号 (新冠町 隆栄牧場 殿生産)

*〔観光〕

23年度上期の管内観光客入込客数(延べ人数)は、1,132.3千人(道外客数207.2千人、道内客数925.1千人)。前年同期比45.3千人の減少となった。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成23年12月現在) (単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	5,625	-17	-4	2,606	18	-7
日 高 町	13,665	-113	-18	6,622	-33	-5
新 冠 町	5,819	-34	-10	2,656	44	-3
新ひだか町	25,287	-383	-20	12,225	-82	-12
浦 河 町	13,941	-278	-26	6,982	-64	-9
様 似 町	5,066	-187	-14	2,329	-8	-6
え り も 町	5,400	-96	10	2,181	-14	5
日高地区合計	74,803	-1,108	-82	35,601	-139	-37
広 尾 町	7,956	-136	-20	3,520	5	0
大 樹 町	5,985	-77	1	2,630	-5	-5
日高・十勝地区合計	88,744	-1,321	-183	41,751	-139	-42
札 幌 市	1,906,048	8,787	206	977,100	12,710	243
江 別 市	121,526	-608	-68	53,980	371	15
石 狩 市	60,749	-299	5	26,602	182	9
北 広 島 市	60,502	-83	-11	26,129	193	-7
恵 庭 市	68,945	64	11	30,604	238	9
千 歳 市	94,368	571	18	44,994	569	-35
石狩地区合計	2,312,138	8,432	161	1,159,409	14,263	234
苫 小 牧 市	174,219	81	75	83,755	1,110	55
厚 真 町	4,852	-44	3	2,051	8	6
む か わ 町	9,540	-140	-13	4,470	5	-3
胆振地区合計	188,611	-103	65	90,276	1,123	58
営業区域合計	2,589,493	7,008	43	1,291,436	15,247	250

※厚真町は12月20日現在(資料所:各町村)

2 労働需給状況(平成23年12月) (単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	513	50,645	-3.57	13.84	-10.00	-9.84
月間有効求職者数	822	104,299	-3.41	-2.07	-3.07	-6.53
月間有効求人倍率	0.62	0.49	-0.01	0.07	-0.05	-0.01

(資料所:浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成23年12月) (単位:件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	4	-4	-2
(新ひだか町～広尾町)	23/4～23/12 累計	108	7	

(資料所:各町村)

4 企業倒産状況(平成23年12月) (単位:件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	2	12	0	-12	小売業1件、建設業1	苫小牧1件、千歳市1件
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	33	365	-7	-647		
全 国	1,032	35,667	-70	11,019		

(資料所:札幌工サチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成23年12月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
120,638	3.63	1.21	59,230	-4.12	-1.71

(資料所: 浦河・新ひだか町金融総合)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	23年12月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	332	4.73	-20.95
交換金額	841	0.96	-6.24
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料所: 浦河・新ひだか町金融総合)

7 乗用車新車登録台数(普通・小型乗用、軽自動車(軽トラ含む))

(単位: 台)

町 名	23年12月の登録			23/1月~23/12月迄の累計	
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比
新冠町	8	-5	-9	180	-45
新ひだか町	62	33	-1	737	-95
浦河町	27	3	-3	411	-32
様似町	10	3	-8	191	5
えりも町	9	-6	-13	160	-29
合 計	116	28	-34	1,679	-196

(資料所: 自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

12月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981~2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間(日照)は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-1.2	43.5	113.8	-1.4	86.1	99.7	
広 尾	-2.2	91.5	172.1	-0.9	108.4	117.2	

(資料所: 国土交通省・気象庁)

9 各町の水道使用量(平成23年12月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	99,515	-4.7	46,007	-8.0	145,522	-5.8
新ひだか町三石	27,588	0.1	18,358	-0.1	50,474	-0.1
浦 河 町	65,337	-0.5	29,609	-4.3	94,946	-1.7
様 似 町	26,268	-1.0	13,668	-0.9	39,936	-1.0
え り も 町	27,343	-3.1	11,564	-6.5	38,907	-4.1
広 尾 町	38,889	-0.9	16,503	1.1	55,392	-1.0

* 広尾町は23年11月分

(資料出所: 各町)

トピック

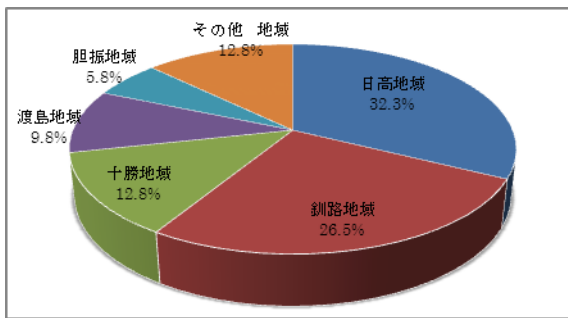
日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、漁業者をはじめとする、水産関係者の代表的な取り組みを紹介します。

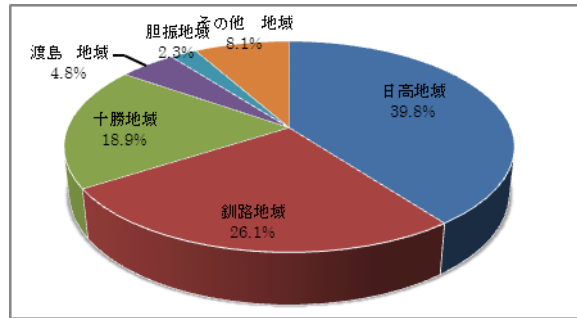
日高は「つぶ」の生産全道一！

～限りある資源を守るために～

日高管内のつぶの生産は、平成22年の統計で数量が約2,700トン、金額が約12億円程となっており、下記のグラフでもお示しするとおり、全道で第一位を占めています。近年、全道の生産量も徐々に回復してきましたが、過去数年、減産の続いた年がありました。このような状況の中でも、日高管内は常に2,000トン前後を確保し、安定した生産を続けてきました。このような結果は偏に、貴重な水産資源を守るために取り組んできた、漁業者の方々の努力によるものです。漁獲するサイズに制限を設けて、小さいものは選別して必ず海へ戻す、休漁期間を設けるといった漁業者の地道な取り組みにより、冒頭のとおり、近年は2,000トン台後半まで生産が伸びています。



(生産数量)



(生産金額)

～エゾボラをご存じですか～

皆さんが普段、つぶと言っているものは、大きいものから小さいものまで、巻き貝であれば全てをつぶと称していますが、実は色々な種類のものがあり、その中でも貴重種の「エゾボラ(正式和名)」について、ちょっとだけご紹介します。地元では「Aつぶ」或いは「真つぶ(※)」と呼んでいます。種類の中で最も大きく育ち、生まれてから十数年かけて成長したものは、大人でも両手のひらで抱えるほどの大きさになります。「エゾボラ」は大きく立派な殻を持ち、アワビに匹敵するコリコリ感はたまりません。

※食感、味ともにエゾボラによく似たエゾボラモドキという種もあり、これを含めて真つぶと呼んでいます(また、Aつぶに対してBつぶとも呼びます)。



(写真：エゾボラ)

～日高の真つぶをぜひ～

漁業協同組合など日高管内の漁業関係者が協力し、即売会や地元の各飲食店の協賛により、期間限定でつぶ料理を一斉に提供するなど、地域ぐるみの取り組みも行っています。この広大な太平洋の沿岸で、漁業者の方々が大切に守り、皆さんにお届けする日高の真つぶをぜひ。日高振興局の水産課ホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

～問い合わせ先～

日高振興局産業振興部水産課 TEL:0146-22-9321

インフォメーション

※ 「東北地方太平洋沖地震」の義援金取扱中！

- ◎ 取扱期間：平成23年3月15日(火)～平成24年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先：日本赤十字社
- ◎ 手数料：無料
- ◎ 受領書：受領書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念住宅ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年0.95% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間：平成23年10月3日(月)～平成24年3月30日(金)まで
- ◎ 資金用途：住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
- ◎ 融資金額：資金用途、保証条件等により最大8,000万円以内。
- ◎ 融資期間：1年以上35年以内(資金用途及び建物の構造により期間が変更となります)。
- ◎ 種類：①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年)
②変動金利無担保扱い
- ◎ 返済方法：元金均等または元利均等返済方式。ご返済金額の50%までボーナス併用返済可能。
- ◎ 保証人：(社)しんきん保証基金及び全国保証㈱の保証を受けれる場合、原則保証人不要
- ◎ 融資対象者：満20歳以上で当金庫の条件に合致する方、保証会社の保証が得られる方。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念教育ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年1.9% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間：平成23年8月1日(月)～平成24年4月27日(金)まで
- ◎ 資金用途：1年分の就学納付金、就学にかかる付帯費用、教育関連借入の借換え資金。
- ◎ 融資金額：500万円以内。
- ◎ 融資期間：最長10年以内。
- ◎ 返済方法：毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資金額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。元金据置期間は卒業予定年月まで、かつ4年7ヶ月を限度とします。
- ◎ 保証料：保証会社の定めによる料率。保証料が別途かかります。
- ◎ 融資対象：満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

※ 創立90周年記念第13回懸賞金付き定期預金 懸賞総額400万円

「Newスーパーチャンス」キャンペーン中！

- ◎ 取扱期間：平成23年12月9日(金)～平成24年3月30日(金)まで
- ◎ 対象者：個人のお客様のみです。当金庫に普通預金(貯蓄預金を含む)をお持ちの方とします。
- ◎ 預金種類：スーパー定期預金1年もの自動継続定期預金(証書式)とします。
- ◎ お預入金額：10万円以上、1,000万円未満のお預入とします。
- ◎ 懸賞金の税金：懸賞金から、20%(国税15%、地方税5%)の税金が徴収されます。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00~19:00 日曜 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

歌笛出張所 ATM 日高郡新ひだか町三石歌笛 (旧歌笛支店)

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4114

FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>